

「国民健康保険限度額適用認定証」等の交付

医療機関に支払った医療費が一定の額(自己負担限度額)を超えた場合、超えた額は高額療養費として支給されますが、あらかじめ「限度額適用認定証」の交付を受け医療機関に提示すると窓口での支払いが自己負担限度額までとなります。

有効期限が令和3年7月31日までのものをお持ちの方で、

引き続き8月以降も入院や高額な外来診療を予定している方、または新たに交付を希望する方は、手続きをしてください。

新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少する世帯等に対し、国民健康保険税を減免する申請を受け付けています。

▼対象 ①②のいずれかに該当する世帯の方

①主たる生計維持者が死亡、または重篤な傷病を負った世帯

②主たる生計維持者の収入減少が見込まれる世帯

▼減免となる国保税 令和3年度分の国保税で、4月1日から令和4年3月31日までに納期限が設定されているもの

※令和3年度分(4月〜令和4年3月分)の国民健康保険税は、7月15日に納付書等を発送しました。

新副市長 堀江 和彦氏を紹介します

深井良司副市長の退職に伴い、堀江和彦氏が7月1日付で副市長に就任しました。堀江氏は、昭和61年に本市に入庁し、長年にわたり本市の行政運営において中心的な役割を担っています。



◇略歴

昭和36年生まれ。本市職員として、企画政策課長、財政課長、総務課長、参事(総務課長事務取扱)を歴任。

※減免要件の詳細等は市ホームページをご覧ください。

▼申請締切 令和4年3月31日(木)

▼その他 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送

こちらは消費生活センターです!

補聴器の購入は慎重に!

〈事例1〉

補聴器の店で、耳かけ型の補聴器を借りて試用した。後日、再度店舗に行くと、突然耳穴型の補聴器を勧められ、約50万円で購入したが、食事の際、かむ音が我慢できないほどうるさい。補聴器を交換したい。

〈事例2〉

眼鏡店で受けた聴力測定結果から「早めに補聴器を着けないと認知症になりやすい」と言われ、約40万円でその場で購入した。しかし、後日、専門医に測定してもらうと、補聴器は必要ないと言われた。

〈ひとことアドバイス〉

・補聴器を購入する前には、自分の「聞こえ」の状態や補聴器が必要か等について、まずは専門医の診断を受けましょう。

・補聴器は、購入前・購入後の聞こえの調整や、定期的な清掃などのアフターケアが重要である

め、専門性があり、メンテナンス体制の整った販売店で購入することが大切です。

・「聞こえ」が十分でない高齢者は、販売員とのコミュニケーションが難しい場合があります。購入時には、家族など周りの人にサポートを求めましょう。

・通信販売を利用する際は、購入後のお試し期間の有無、返品条件などを確認し、慎重に判断しましょう。

・困ったときは、早めに消費生活センター等にご相談ください。(国民生活センター 見守り新鮮情報 第395号より)

◇市消費生活センター

▶相談日時= 祝日を除く(月)・(火)・(水)・(金)10時~12時、13時~16時

▶会場= 中央公民館1階相談室

▶相談電話= ☎0475(70)0344

◎地域づくり課市民協働推進班

☎0475(70)0342



◎市民課市民班

☎0475(70)0340

は同一世帯の方

※同一世帯以外の方が申請を行う場合には、委任状(任意様式)が必要となります。

◇ご注意ください

・申請時に納期限到来分の国保税に未納がある方は、限度額適用認定証等の交付ができません。

・限度額適用認定証等の交付を受けた後、国保税を滞納し求めるときは、認定証等の返還を求められます。

マイナンバーカードの受け取りはお早めに

現在、マイナンバーカードの申請や受け取り予約が急増しています。

市では、申し込んだマイナンバーカードが市役所に納品され次第、速やかにお届けするため、交付通知書の発送準備を進めています。

今後、マイナンバーの手続き期限となる9月末に向け、カード受取窓口の混雑が予想されます。

現在、マイナンバーカードの申請や受け取り予約が急増しています。交付通知書が手元に届きましたら、早めにお受け取り場所、日時を予約し、ご来庁ください。

▼受取場所 市民課・白里出張所

※マイナンバーカードの受け取りは予約制です。予約可能時間、予約先等は、交付通知書に同封の予約案内をご覧ください。

※市民課では、毎月最終(日)を開庁しますが、マイナンバーカードの申請急増に伴い、臨時窓口を追加で開設します。開設日は、ホームページをご覧ください。

お問い合わせください。

陸閘(津波対策)の運用を開始します

千葉県では、東日本大震災の津波により大きな被害を受けた九十九里沿岸に、津波対策として、海岸や河川の堤防の整備などを行ってきました。

九十九里有料道路区間は、道路をかき上げすることで海岸堤防と一体化すると共に、道路下の通路から津波が住宅地へ溢れるのを防ぐため、津波警報等により自動で閉鎖する陸閘(ゲート)の整備を進めてきました。

このたび、白里海岸で陸閘(ゲート)や関連設備の整備が完了したことから、運用を開始することとしました。運用開始日、運用方法の詳細は、県および市ホームページでお知らせします。

〈陸閘とは〉

堤防と一体的に整備される施設です。普段は車両などの通行のためゲートを開いていますが、津波等の襲来時にゲートを閉鎖することで、海水の浸入を防ぎ、浸水被害から人命や資産を守る役割があります。

〈津波発生時の注意点〉

場所によっては、予想よりも早く高い津波が襲来することがあります。堤防やゲートに安心せず、すぐに安全な場所へ避難しましょう。

◎千葉県河川整備課

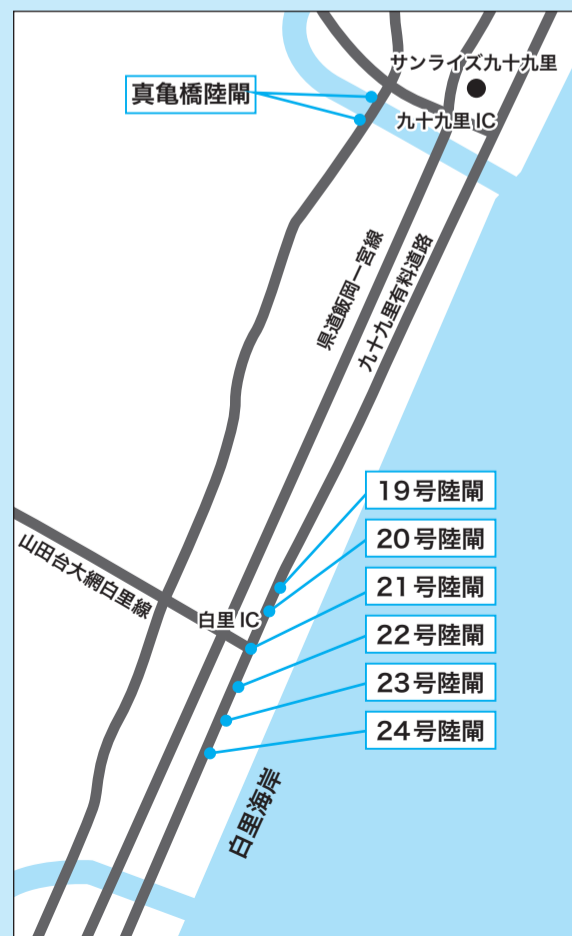
☎043(223)3152

山武土木事務所河川改良課

☎0475(54)1179



▲21号陸閘(白里海岸中央入口)



▲陸閘整備場所